

## 海外安全対策情報（令和2年7～9月期）

### 1 治安情勢・一般犯罪の傾向

NSW州、北部準州ともに治安情勢は総じて安定しており、犯罪の増加傾向はみられない。一方で、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、在宅の機会が増えインターネット利用者が増加する中で、これらを標的とした詐欺などのインターネット利用犯罪が増加することが懸念されている。

### 2 邦人被害

7月中、シドニー市内において、黒人差別反対を訴える Black Lives Matter デモが2回行われ、中には警官隊との衝突も発生しており、このようなデモを認知すれば、速やかにその場を離れる等の注意が必要である。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

現在のところシドニーにおいて大規模なテロの発生はないが、昨年中、シドニー中心部での大規模テロを計画していた男3人が逮捕されるなど、当地におけるテロの潜在的脅威は相当程度存在し、特に人の集まる場所におけるテロの可能性について警戒を要する。

### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

特段注意を要する事件・情報は認知していない。

### 5 日本企業の安全に関わる諸問題

期間中の動向は見られなかったものの、昨年中、シドニー市内において、我が国に対する抗議デモが2件（慰安婦問題、反イルカ漁）行われており、これら団体の動向等について引き続き注意を要する。

※犯罪統計については、毎期四半期遅れで公表されることから、今期の犯罪統計については、次期（令和2年10月～12月期）の海外安全対策情報にてお知らせいたします。